

マナビィ



# いわてまち

岩手町教育委員会広報誌

2024

冬号

R6.1.25発行

○内容紹介○

・歌声灯る（岩手町小中学校連合音楽会）

P 1

・教えて！スガオサ先生！お祭りの思い出編

P 2-3

・岩手町生涯学習のつどい

P 4

## 歌声

川口小学校3・4年

『いのちのオーケストラ』

沼宮内中学校2年

『変わらないもの』

一方井中学校2年

『予感』

沼宮内小学校3・4年

『小さな勇気』

## 灯る

一方井小学校3・4年

『南風にのって』

川口中学校2年

『あなたへ』

令和5年11月14日（火）スポーツ文化センター森のアリーナで第55回岩手町小中学校連合音楽会が開催されました。

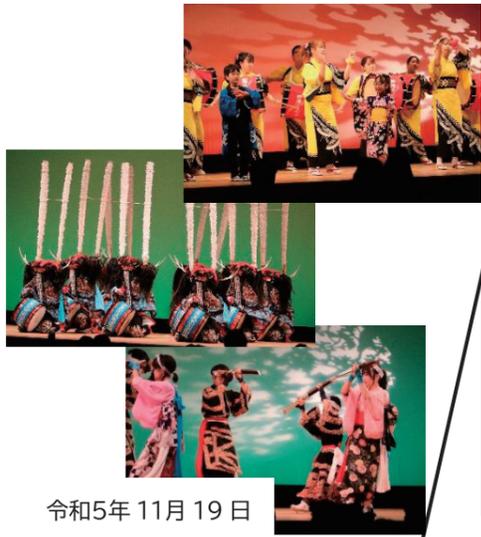
各学校から集まった約250名の児童・生徒たちは、練習の成果を発表すると共に、他校の児童・生徒の歌声に耳を傾けました。

講師の岩手町教育委員会指導主事の田口千紗都先生から、各校に向けてそれぞれの良かった点を中心に講評がありました。また、全体に向けては「全体的に歌声づくりが大切。『響く声』を目指して下さい。例えば、フクロウのまねやオオカミの遠吠えのように、体を使って声を遠くに飛ばす発声練習をしてみましょう。」とのアドバイスがありました。

合唱の他にも沼宮内中学校吹奏楽部による演奏がありました。曲目は『私は最強』『ホール・ニューワールド』『TOPバストメドレー』でした。

「コロナウィルス感染症による規制が緩和され、マスク無しで顔が見える形での合唱でした。改めて歌うことの楽しさや、音楽に触れることの豊かさに気づくことができる音楽会になりました。」

郷土芸能発表会は、各団体が日頃の練習の成果を発表する機会として欠かせない場になっているんだよね。



令和5年 11月 19日



令和5年 11月 12日

舞台部門は町芸術文化協会加盟団体の踊りや演奏が素晴らしかったし、特別公演も盛りだくさんの内容で、皆見入ってたよね。

教えて！スガオサ先生！  
お祭りの思い出編

大丈夫？



ス…スガオサ先生…

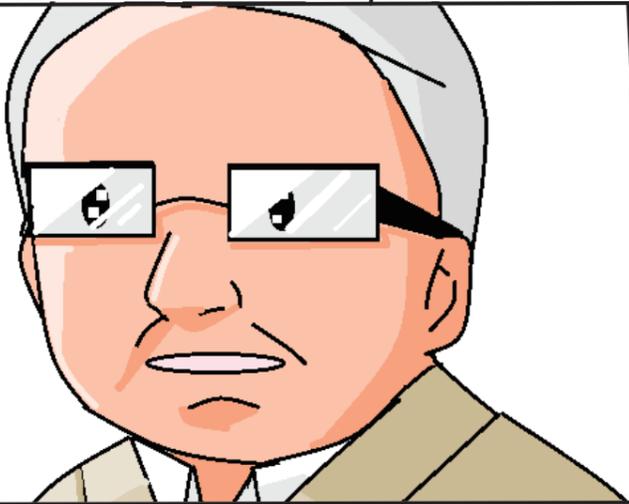


お祭りつづきの  
令和5年…  
駆け抜けたよ…



フッフ

先生は  
本当にお祭りが好きなんだね

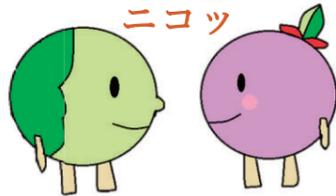


ポカ〜ン



あゝ大変だったよ

ニコッ



沼宮内まつりも、町内外からお客様がたくさん来てくれたね。



新町組の山車が「日本橋京橋まつり」に出演したこともあり、多くの人に魅力を伝えられた年になったんじゃないかな？



令和5年 10月 6日~8日



私も大名行列に参加したよ



令和5年 9月 22日~24日

川口秋まつりは4年ぶりの開催だったね。久しぶりに川口の町中をお祭り囃子が響きわたって、賑やかだったな。

うおおー！  
またお祭りに参加した  
くなってきたぞー！！



たくさんの方が協力して  
1つのものを作り上げる



うん…



芸術祭も、展示は見ごたえ抜群で、見に来てくれた人がたくさん作品をほめてくれてたよ。



令和5年 11月 4日~23日



沼宮内公民館



一方井公民館

各地区の公民館まつりも、それぞれの地区が工夫して展示や出し物をしてたよね。

参加者も  
見る人も  
みんな笑顔になる  
お祭りが大好きだよ！



次は  
アイルランド  
フェスティバルで  
お会いしましょう！



ヒョコッ

# 岩手町生涯学習のつどい

「岩手町生涯学習のつどい」が令和5年10月28日、森のアリーナで行われました。

住民が生涯にわたって自主的に自らを高め、豊かな人生を送ることができるとの学びの場の提供と、子どもたちの「学びの姿」を共有する機会とすることが開催目的です。

成果発表では町内の小中高から選ばれた児童・生徒が発表を行いました。子どもたちの素直で豊かな感性で綴られた文章や発表は、参加者に新たな気づきを与えてくれました。また、はきはきとした声で、堂々と発表する姿に、会場からは拍手があふれました。

日本ペップトーク普及協会代表理事の岩崎由純氏による講演では、スピーチや声かけにより、他者や自分の背中を押す方法について学ぶことができました。

学校、家族、職場など、私たちは日常的に声かけをしています。その声かけ一つで相手が(もしくは自分が)前向きになれたら、とても素敵なことだと思います。

講演を聴けなかった方は、岩手町立図書館に書籍がありますので、そちらをご覧ください。

岩手町読書感想文  
コンクール【金賞】  
『人生の最後に  
食べたいおやつ』  
沼宮内中学校2年  
上澤 小夏 さん



岩手町福祉作文コンク  
ール応募作品  
『大すきな  
ひいおばあちゃん』  
川口小学校3年  
松原 美織 さん



プレゼンテーション  
『総合的探究で知っ  
た岩手町の課題』  
沼宮内高校1年  
府金 流駈 さん



岩手町読書感想文  
コンクール【銀賞】  
『敵でも助ける…』  
一方井小学校6年  
武田 あぐり さん



講演「元気・勇気・やる気を引き出す魔法の言葉 PEP TALK(ペップトーク)！」

講師 日本ペップトーク普及協会 代表理事 岩崎 由純 氏

【講師紹介】

1959年山口県生まれ。日本体育大学体育学部卒業後、米国シラキューズ大学大学院修士課程にて「アスレティックトレーニング」を専攻。日本初の「アスレティックトレーナー」として、数々のスポーツ現場で活躍。ロサンゼルス五輪に帯同トレーナーとして参加。アメリカ留学中に、スポーツ現場で出会ったペップトークの迫力・想い・魅力を体感。2012年、ペップトークをスポーツ・教育・ビジネスの世界に普及するために日本ペップトーク普及協会を設立。現在は200人以上の講師と共にペップトークを普及している。

ご感想やご意見など、お気づきの点がありましたら下記までお問い合わせください。

〒028-4395

岩手町大字五日市 10-44

電話:0195-62-2111(内線 352)

FAX:0195-62-2032

メール:

shakyo-1@town.iwate.iwate.jp

Check !

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)のこれからの注目！  
生涯学習のつどいでも説明がありましたが、国の方針として「コミュニティ・スクール」の運用が進められています。

コミュニティ・スクールとは、育てたい子ども像、目指すべき教育のビジョンを保護者や地域と共有し、目標の実現に向けてともに協働していくという仕組みです。

岩手町でも沼宮内・川口・一方井の3つの中学校区で導入されており、学校と地域がより一体となって教育ができるよう運用がされています。